



平成20年8月8日

各位

会社名 ニチハ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 井上 洋一郎  
 (コード番号 7943 東証一部・名証一部)  
 問合せ先 執行役員財務部長 南 光 正  
 (TEL 052-220-5111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成20年5月14日の決算発表時に公表いたしました平成21年3月期(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)の第2四半期業績予想及び通期業績予想(以下「前回発表予想」)を連結、個別ともに下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせします。

## 1. 平成21年3月期 第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正

(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

|                                  | 売上高     | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益   |
|----------------------------------|---------|--------|--------|---------|
| 前回発表予想(A)                        | 50,000  | 750    | 500    | △ 450   |
| 今回修正予想(B)                        | 49,000  | 400    | 150    | △ 1,200 |
| 増減額(B-A)                         | △ 1,000 | △ 350  | △ 350  | △ 750   |
| 増減率(%)                           | △ 2.0   | △ 46.7 | △ 70.0 | —       |
| (ご参考)<br>前年同期実績<br>(平成20年3月期中間期) | 47,905  | 1,664  | 1,359  | 403     |
| 前年同期比増減率(%)                      | 2.3     | △ 76.0 | △ 89.0 | —       |

## 2. 平成21年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)

(単位:百万円)

|                             | 売上高     | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益   |
|-----------------------------|---------|--------|--------|---------|
| 前回発表予想(A)                   | 103,000 | 2,600  | 2,000  | 500     |
| 今回修正予想(B)                   | 102,000 | 2,250  | 1,650  | △ 250   |
| 増減額(B-A)                    | △ 1,000 | △ 350  | △ 350  | △ 750   |
| 増減率(%)                      | △ 1.0   | △ 13.5 | △ 17.5 | —       |
| (ご参考)<br>前期実績<br>(平成20年3月期) | 95,278  | 908    | △ 102  | △ 2,495 |
| 前期比増減率(%)                   | 7.1     | 147.8  | —      | —       |

## 3. 平成21年3月期 第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正

(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

|                                  | 売上高    | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益   |
|----------------------------------|--------|--------|--------|---------|
| 前回発表予想(A)                        | 43,600 | 1,000  | 1,100  | 400     |
| 今回修正予想(B)                        | 43,600 | 1,000  | 1,100  | 0       |
| 増減額(B-A)                         | —      | —      | —      | △ 400   |
| 増減率(%)                           | —      | —      | —      | △ 100.0 |
| (ご参考)<br>前年同期実績<br>(平成20年3月期中間期) | 40,675 | 1,443  | 1,500  | 692     |
| 前年同期比増減率(%)                      | 7.2    | △ 30.7 | △ 26.7 | △ 100.0 |

4. 平成 21 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

|                        | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益  |
|------------------------|--------|-------|-------|--------|
| 前回発表予想 (A)             | 89,000 | 2,000 | 2,100 | 1,000  |
| 今回修正予想 (B)             | 89,000 | 2,000 | 2,100 | 600    |
| 増減額 (B-A)              | —      | —     | —     | △ 400  |
| 増減率 (%)                | —      | —     | —     | △ 40.0 |
| (ご参考)                  |        |       |       |        |
| 前期実績<br>(平成 20 年 3 月期) | 82,714 | 2,185 | 1,931 | △ 680  |
| 前期比増減率 (%)             | 7.6    | △ 8.5 | 8.7   | —      |

5. 上記の第 2 四半期連結業績予想の修正の理由は以下のとおりであります。

当社グループ主力製品の窯業系外装材（以下「外装材」）の主要マーケットである新設住宅着工戸数は、当第 1 四半期においても各月で前年割れとなるなど依然として低水準で推移しており、この影響から外装材業界全体の出荷数量は、同期間においても前年同期比 5.4%のマイナスとなりました。このような状況下、当社グループは、非住宅や海外などの新市場における拡販とともに、14mm 厚製品の販売本格化や 16mm 以上厚製品の価格改定（昨年 11 月に一部製品につき実施）の浸透による販売価格の上昇の寄与などから前年同期比増収を見込んでおりますが、前回発表予想対比では、上記の新設住宅着工戸数の低迷による販売の伸び悩みなどから、売上高は前回発表予想を下回る見込みであります。

また、損益につきましては、上記のとおり売上高が前回発表予想対比未達となるほか、昨年 10 月に現地新工場の操業を開始した米国子会社が、生産の立ち上がりに時間を要しており、同社の欠損が前回発表予想を上回ることから、営業利益、経常利益ともに前回発表予想を下回る見込であります。

これに加えて、当期より導入した「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用に伴う評価損を当第 1 四半期に特別損失に計上しておりますが、この金額が前回発表予想時の想定を上回りましたことなどから、当期純利益は前回発表予想を大幅に下回る見込みであります。

6. 上記の通期連結業績予想の修正の理由は以下のとおりであります。

当下半期の業績見通しにつきましては、今後の新設住宅着工戸数の動向並びにエネルギー・資材価格の高騰の推移など業績に大きな影響を与える不透明な要因が少なくありません。しかしながら、現時点ではこれら不透明な要因の業績への具体的な影響額を見極め難いため、今回の通期連結業績予想の修正については、当第 2 四半期連結業績予想の下方修正のみを反映させております。

以 上